★★★令和3年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

（単位：千円）

都道府県名	佐賀県	電話番号		0952-37-6117	通常分 既配分額（国のR2予算）	250,039	交付限度額① （令和2年度本省繰越分）（国のR2予算）	246,958			
地方公共団体名	小城市	メールアドレス		zaisei@city.ogi.lg.jp	通常分　今回配分予定額 （国のR2予算）	－	交付限度額② （令和3年1～3月補助裏分）（国のR2予算）	3,081			
都道府県・市町村コード（5桁）	41208	交付金関連事業費	国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	300,376	通常分　今回配分予定額 （国のR3予算）	183,136	交付限度額③ （令和3年4月以降補助裏分）（国のR3予算）	5,052			
担当部局課名	総務部　財政課		国庫補助事業費	－	事業者支援分 既配分額（国のR2予算）	35,664	事業者支援分交付限度額 （令和3年4月30日通知）（国のR3予算）	－			
担当者氏名	松本　吉弘		地方単独事業費のうち通常事業分	216,969	事業者支援分 既配分額（国のR3予算）		事業者支援分交付限度額（市町村） （令和3年8月20日通知）（国のR2予算）	35,664			
			地方単独事業費のうち事業者支援分	83,407	事業者支援分　今回配分予定額 （国のR2予算）	－	事業者支援分交付限度額（都道府県） （令和3年8月20日通知）（国のR3予算）				
		国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））		189,633	事業者支援分　今回配分予定額 （国のR3予算）	－	地方単独事業分交付限度額④ （令和3年12月27日通知）（国のR3予算）	266,168			
			国庫補助事業費	－	配分予定額計 （国のR2予算）	285,703	通常分交付限度額 （国のR2予算）	250,039	事業者支援分交付限度額 （国のR2予算）	35,664	
			地方単独事業費のうち通常事業分	189,633	配分予定額計 （国のR3予算）	183,136	通常分交付限度額 （国のR3予算）	271,220	事業者支援分交付限度額 （国のR3予算）	－	
			地方単独事業費のうち事業者支援分	－	配分予定額計	468,839	本省繰越希望額 （R3補正による地方単独事業分交付限度額④に係る希望額）	88,084			
					移替先	総務省	交付限度額計	556,923			

Ｎｏ	第５回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村））	D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP，広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
																	合計	490,009	－	－	490,009	300,376	189,633	－	－	－						
1		単	通常事業		税務オンラインシステム導入事業		①コロナ禍における税務関連業務の接触機会を減少させるため、税務オンラインシステムを導入する。 ②税務関連オンラインシステムの導入に関する経費 ③確定申告国税データ連携システム導入業務委託料330千円、登記情報システム導入業務委託料3,028千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	①-Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.5	R4.3	3,358			3,358	3,358											R3補正（地）
2		単	通常事業	36	防災活動支援事業		①避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄する。 ②避難所用感染対策関連消耗品、備品に関する経費 ③消毒用アルコール、フェイスシールド、エプロン、簡易マット等消耗品1,040千円、避難所用感染対策備品搬送機材830千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.5	R4.3	1,870			1,870	1,870											R3補正（地）
3		単	通常事業	75	テレワーク推進事業		①統合型GISシステムの情報を更新し、在宅勤務のリモートワーク等を実施することにより、非接触を強く推進することができる。 ②統合型GISシステムの更新に関する経費 ③統合型GISシステム地図情報更新29,260千円、統合型GISシステム施設データベース更新3,597千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	①-Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.5	R4.3	32,857			32,857	32,857											R3補正（地）
4		単	通常事業	27	学生応援小城ふるさと元気便事業		①親元を離れた学生が、地元に帰れない状況が継続しているため、当該学生に対し地元産品の食品等を送ることで応援する。 ②地元産の食品、送付に関する経費 ③5千円×200件、送付関連事務費118千円 ④小城市出身で県外在住の大学生	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-4．生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R3.5	R3.9	1,118			1,118	1,118											R3補正（地）
5		単	通常事業		自治会活動支援事業		①感染拡大に伴い自粛等により、活動の継続が困難になっている自治会を支援し、安心・安全に活動を継続する。 ②自治会活動の感染防止対策に関する経費 ③自治会に対する感染拡大防止対策補助金 181地区　14,064千円 ④小城市行政区	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2．地域経済の活性化	①3密対策	R3.6	R3.9	14,064			14,064	14,064											R3補正（地）
6		単	事業者支援(①事業者支援)		事業継続応援給付金事業		①コロナ禍により売り上げが減少した店舗の事業継続を支援する。 ②事業継続応援給付金に要する経費 ③通信運搬費29千円、給付金　個人事業主354件×8万円　法人111件×10万円 ④事業収入が減少した市内事業者	－	○	－	－	－	－	①-Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.5	R3.9	39,449			39,449	39,449											R3補正（地）
7		単	事業者支援(①事業者支援)		農林水産業事業継続応援給付金事業		①コロナ禍により売り上げが減少した農林水産業者の事業継続を支援する。 ②事業継続応援給付金に要する経費 ③通信運搬費7千円、給付金　個人事業主72件×8万円　法人2件×10万円 ④事業収入が減少した市内農林水産事業者	－	○	－	－	－	－	①-Ⅱ-3．事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.5	R3.9	5,967			5,967	5,967											R3補正（地）
8		単	通常事業	12,22	幼児教育・保育安全・安心確保事業		①幼児教育・保育施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②公立の幼児教育・保育施設の感染防止対策に関する経費 ③トイレ改修（手洗い自動水洗化、洋便器化）4園5,121千円、空気清浄機・空調整備3園2,078千円、手洗い場整備1,098千円、他感染対策備品4園4,949千円 ④市内公立幼稚園・保育園・認定こども園	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8．学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R3.6	R4.3	13,246			13,246	13,246											R3補正（地）
9		単	通常事業	75	WEB会議環境導入事業		①市役所庁舎にWEB会議機器を導入することでWEB会議等のリモートワークを推進する。 ②市役所会議室に設置するWEB会議機器導入に関する経費 ③ディスプレイ9台1,597千円、プロジェクター200千円、会議用PC11台3,163千円 ④小城市役所	－	－	－	－	－	－	①-Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.6	R4.3	4,960			4,960	4,960											R3補正（地）

No	第５回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
10		単	通常事業	90	キャッシュレス決済プレミアムポイント付与事業		①接触機会が減少するキャッシュレス社会の構築を推進するとともに、落ち込んだ消費の回復を図る。 ②市内の対象決済加盟店において、キャッシュレス決済で購入した者に対するポイント還元に要する費用 ③ポイント付与委託料　1,899万円 ④市内の対象決済加盟店において、キャッシュレス決済で購入した者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	③キャッシュレス	R3.6	R4.3	18,990			18,990	18,990									R3補正（地）
11		単	通常事業	71	タクシー観光実施助成事業		①コロナ禍に伴う観光客減少により、売り上げが減少したタクシー事業者を支援する。 ②観光ボランティアガイドが実施する講座の受講及び観光タクシーの商品開発に対する助成金 ③対象ドライバー22名×10万円 ④市内に本社を有し、一般乗用旅客自動車運送事業者の許可を受けている法人	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑱新たな旅行	R3.6	R4.3	2,200			2,200	2,200									R3補正（地）
12		単	通常事業	50	スマホなんでも相談事業		①感染症に関して様々な支援策情報が出ているが、スマホ利用に関する相談窓口を設置し、高齢者等のデジタルリテラシーを向上させることで市民生活を支援する。 ②スマホ相談窓口設置に関する経費 ③相談事業委託料　865千円 ④小城市民	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.6	R4.3	865			865	865									R3補正（地）
13		単	通常事業	12	観光拠点安全・安心確保事業		①市内観光拠点施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②市内観光拠点施設の感染防止対策に関する経費 ③市内公園トイレ改修（手洗い自動水洗化、洋便器化）4箇所1,389千円、市内駅トイレ改修2箇所1,045千円 ④小城市管理観光拠点	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.6	R4.3	2,434			2,434	2,434									R3補正（地）
14		単	通常事業	12	生涯学習施設安全・安心確保事業		①生涯学習施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②生涯学習施設の感染防止対策に関する経費 ③市内生涯学習施設 トイレ改修（手洗い自動水洗化、洋便器化）8箇所13,800千円 感染対策備品（非接触体温計・自動アルコール噴霧器等）6箇所1,916千円 ④市内生涯学習施設	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.6	R4.3	15,716			15,716	15,716									R3補正（地）
15		単	通常事業	12	保健福祉施設安心・安全確保事業		①接触機会が減少するキャッシュレス決済や感染対策備品を導入をすることで、市内保健福祉施設での感染拡大防止を図る。 ②保健福祉施設における感染防止対策に関する経費 ③キャッシュレス決裁対応券売機2台5,004千円 　感染対策備品（非接触体温計・アルコール噴霧器等）487千円 ④市立保健福祉施設	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.6	R4.3	5,491			5,491	5,491									R3補正（地）
16		単	通常事業	49	感染対策認証店支援事業		①市内の感染拡大防止対策を講じ、佐賀県の認証を受けた業者に対して支援を行い、市内の感染防止対策を推進させる。 ②佐賀県の認証を受けた飲食店 ③5万円×140店 ④市内飲食店	－	○	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①3密対策	R3.6	R4.3	7,000			7,000	7,000									R3補正（地）
17		単	通常事業	36	公共施設公衆無線LAN整備事業		①避難所としても利用している公共施設において、WEB会議等に参加できる体制を整えることで、市民活動の継続支援と、災害時の情報格差是正を行う。 ②避難所としても利用している公共施設で利用できる公衆無線LAN整備に関する経費 ③ホームルーター7台24千円、役務費201千円 ④市内公共施設	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑤防災IT化	R3.9	R4.3	225			225	225									R3補正（地）
18		単	通常事業	12,22	学校施設安全・安心確保事業		①学校施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②学校施設の感染防止対策に関する経費 ③トイレ改修（手洗い自動水栓化、洋便器化）11校4,472千円、空調設置9校71,105千円 ④市立小中学校	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R3.6	R4.3	75,577			75,577	75,577									R3補正（地）
19		単	通常事業	12	庁舎施設安全・安心確保事業		①市役所施設等の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②市役所施設等の感染防止対策に関する経費 ③飛沫防止透明衝立90枚446千円 ④市役所、出張所等各種窓口	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.6	R4.3	446			446	446									R3補正（地）
20		単	通常事業	41	生涯学習事業感染防止事業		①生涯学習事業の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②生涯学習事業の感染防止対策に要する経費 ③入場制限に伴う成人式の映像配信委託料671千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.9	R4.3	671			671	671									R3補正（地）
21		単	事業者支援(①事業者支援)		農業収入保険加入促進事業		①コロナ禍により農業収入が不安定になる中、農業収入保険の加入を促進させ、就農者の事業継続を支援する。 ②農業収入保険加入促進事業補助金に要する経費 ③農業収入保険加入促進事業補助金 10,600千円 　上限未満　56,000円×100戸　上限　100千円× 50戸 ④市内農業従事者	－	－	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	10,600			10,600	10,600									R3補正（地）
22		単	事業者支援(①事業者支援)		事業継続経営支援事業		①コロナ禍により売り上げが減少した業者で、特に家賃支出の負担が大きくなっている業者の事業継続を支援する。 ②事業継続経営支援給付金に要する経費 ③事業継続経営支援給付金 　借店舗事業者　上限5万円×6か月×102店舗 27,391千円 ④市内借店舗事業者	－	○	○	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	27,391			27,391	27,391									R3補正（地）
23		単	通常事業		教育支援体制整備事業		①スクールサポートスタッフを配置し、感染症対策の強化を図ることで純増する教師の負担を軽減し、コロナ禍での子どもの学習環境を拡充する。 ②スクール・サポート・スタッフの配置に要する経費 ③スクール・サポート・スタッフ11人　5,518千円 ④市内小中学校11校	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R3.9	R4.3	5,518			5,518	5,518									R3補正（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
24	○	単	通常事業	1	休日夜間子ども診療所事業継続支援事業		①利用者の受診控えにより事業継続が難しくなっている休日夜間子ども診療所に対し、利用圏域の市町（佐賀市・多久市・神埼市・吉野ヶ里町・小城市）が連携して支援し、新型コロナウイルス感染症対応を含めた休日夜間の医療体制を確保する。 ②休日夜間こども診療所運営経費 ③継続支援必要額47,277千円の内小城市負担額6,419千円 ④休日夜間子ども診療所	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-1. 医療提供体制の強化	⑩医療	R4.1	R4.3	6,419			6,419	6,419					災害等他のやむを得ない場合を除き、令和3年度の休日夜間子ども診療所診療日数365日	HP				R3補正（地）
25	○	単	通常事業	73	商工観光映像PR事業		①コロナ禍により来店者数が減少している市内商工観光業にスポットを当て、映像コンテンツを作成・配信することで支援を行う。 ②PR映像作成・配信に要する経費 ③PR映像作成・配信委託料3,564千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑲新たな旅行	R3.4	R4.3	3,564			3,564	3,564					対前年度比主要観光地観光客入り込み客数1割増	HP				R3当初（地）
26	○	単	通常事業		感染防止啓発事業		①疫病に関する企画展示を行い、先人の防疫の努力を顕彰することでコロナ禍の中での感染防止意識の啓発を行う。 ②歴史資料館企画展示に要する経費 ③チラシ・パンフ作成148千円、講師謝金30千円、資料輸送委託料149千円、役務費53千円 ④小城市立歴史資料館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	①3密対策	R3.4	R4.3	380			380	380					メディア紹介、入館者数500人	チラシ・市報・HP				R3当初（地）
27	○	単	通常事業	75	テレワーク推進事業		①統合型GISシステム等のテレワークに対応するシステム導入・機能拡張により、感染拡大期でも行政サービスを維持できるよう在宅勤務等のリモートワークを推進する。 ②ﾃﾚﾜｰｸに対応するためのシステム整備に関する経費 ③統合型GISシステム機能拡張21,472千円、庶務事務システム導入2,310千円、電子決裁システム導入3,630千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	④行政IT化	R4.1	R4.4以降	27,412			27,412		27,412				一般行政職の内、テレワークを行ったことのある職員の率10%	HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株の流行により、業者においても打合せ時の移動の制約や在宅勤務などへの対応などで不測の期間を要し、年度内完了が難しい状況となったため。	R3補正（地）
28	○	単	通常事業	36	防災活動支援事業		①避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄する。 ②避難所用感染対策関連消耗品、備品に関する経費 ③屋根付きパーテーション20組、小型パーテーション50組他運搬機材5,464千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1	R4.4以降	5,464			5,464		5,464				感染症対策備品・消耗品を対策本部と拠点避難所4箇所に整備	HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株の流行により、流通に支障が生じ、年度内納品が出来なくなる可能性があるため。	R3補正（地）
29	○	単	通常事業	75	市民活動センター支援事業		①ウェブ会議等が可能な機器等を整備し、コロナ禍の市民活動団体の活動継続を支援する。 ②市民活動センターでのリモート会議対応端末の整備に関する経費 ③オンライン対応PC　4台600千円　ウェブカメラ等周辺機器20千円 ④市民活動センター	－	－	－	－	－	－	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	④行政IT化	R4.1	R4.4以降	620			620		620				市民団体リモート会議・相談・研修等年50回開催	HP・チラシ			新型コロナウイルス感染症オミクロン株流行等の影響により半導体生産が滞っている影響で、年度内に納品が出来なくなる可能性があるため。	R3補正（地）
30	○	単	通常事業	22,41	生涯学習事業感染防止事業		①生涯学習事業の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②生涯学習事業の感染防止対策に要する経費 ③生涯学習行事の動画配信等に要する機器購入費（撮影用カメラ・マイク等）1,084千円、空調整備2,694千円 ④小城市	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1	R4.4以降	3,778			3,778		3,778				動画配信体制整備一式空調整備1箇所	HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株流行等の影響により半導体生産が滞っている影響で、年度内に納品が出来なくなる可能性があるため。	R3補正（地）
31	○	単	通常事業	22	幼児教育・保育安全・安心確保事業		①幼児教育・保育施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②公立の幼児教育・保育施設の感染防止対策に関する経費 ③空調整備1園1,153千円 ④市内公立認定こども園	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1	R4.4以降	1,153			1,153		1,153				空調整備1園	HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株流行等の影響により半導体生産が滞っている影響で、年度内に納品が出来なくなる可能性があるため。	R3補正（地）
32	○	単	通常事業	－	小売店舗等復興応援券事業		①小売店舗等復興応援券を発行し、地域経済の復興を後押しする。 ②市内居住者への小売店舗等復興応援券発行他事務費。 ③応援券（3,000円×45,000人分）封筒、商品券印刷5,558千円、郵送料5,260千円、換金・振込手数料138,780千円 ④-	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	⑲商品券・旅行券	R4.1	R4.4以降	149,598			149,598		149,598				応援券利用96.5%	市報・チラシ・HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株流行等の影響により事業期間を翌年度まで延長する必要が発生したため。	R3補正（地）
33	○	単	通常事業	22	学校施設安全・安心確保事業		①学校施設の感染対策を行うことで、安心・安全に活動を継続する。 ②学校施設の感染防止対策に関する経費 ③空調設置1校1,608千円 ④市立中学校	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.1	R4.4以降	1,608			1,608		1,608				空調設置1校	HP			新型コロナウイルス感染症オミクロン株流行等の影響により半導体生産が滞っている影響で、年度内に納品が出来なくなる可能性があるため。	R3補正（地）